

## 資料 1

第 37 期第 9 回公運審

令和 6 年 10 月 2 日

## 公民館事業の報告

公民館名	事業区分	講座名
本館	なし	
貫井南分館		
東分館	成人教育講座	市民講座「ヨーデル歌手が語る、おもしろい国スイスとその民族音楽」
緑分館	少年教育事業	子ども体験講座 理科実験教室①「ひかりの反射ってなんだろうー水の万華鏡をつくろうー」②「錯覚ってなあに？ー超高層ビルボックスとふしぎなおもちゃをつくろうー」
		子ども体験講座「レッツSTEAMチャレンジ！自動運転車をプログラミングしよう！」
	成人教育事業	成人学校「ピラティスで姿勢・歩き方改善と筋力UP」
	NPO独自事業	緑センターの夏休みー日替わり学習室とミニ体験プログラムー
貫井北分館	少年教育事業	青少年教育講座「集まれ！！自由研究にそのままつかえちゃう!?夏休み理科実験講座」
		青少年教育講座 世代間交流の推進「親子でクロスステッチ刺繍にチャレンジ」



施設名	事業名	講座名
東分館	市民講座	「ヨーデル歌手が語る、おもしろい国スイスとその民族音楽」

目的・ねらい	日本とスイスの国交は160周年と長く、スイスと民族音楽をテーマとする講座を企画することになった。講師に小金井市在住でスイスに何度も訪問し、本場スイスでもヨーデルを披露している歌手の伊藤啓子氏を招き実施する。
--------	---

定員	40人	応募者数	36人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	無料			小学生以下		東町	14人
受講者数 (延べ数)	33人 (55人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	2人	
		5人	28人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方					15歳以上		緑町	3人
						20代		中町	2人
募集方法	市報こがねい8月1日号、月刊こうみんかん8月号、市HP、東センターHP、東分館X、ポスター・チラシ					30代		前原町	5人
						40代		本町	6人
受付方法	メール、往復はがき					50代	3人	桜町	
						60代	10人	貫井北町	1人
実施場所	東分館学習室A・B					70代	13人	貫井南町	
						80代以上	7人	市外(在勤・在学)	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	9月7日	土	14-16	スイスってどんな国?	伊藤 啓子(ヨーデル歌手)
2	9月14日	土	14-16	スイスの民俗音楽	伊藤 啓子(ヨーデル歌手)ほか
3					
4					
5					

企画実行委員	城戸 和子、小林 昭子、渡部 靖	担当職員	鈴木 浩一
--------	------------------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素晴らしい講師を招いての講座、ありがとうございました。地域でこの様な人材がいらっしゃることを知りうれしいです。</li> <li>・先生の歌声に元気をいただきました。ありがとうございました。</li> <li>・全く未知の世界が身近になりました。楽しい講座でした。時間が早く過ぎた2時間でした。</li> </ul>
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	地元在住の講師へ5年程前から交渉していた講座。若い方にも聞いていただきたいことから土曜に実施したが、残念ながら40代以下の参加申し込みはなかった。第2回はヨーデルの実演もあり、初めて聞く方も多く良い学びの場になったのではないかと思います。
---------------	---

施設名	事業名	講座名
緑分館	少年教育事業	子ども体験講座 理科実験教室 ①ひかりの反射ってなんだろう ～水の万華鏡をつくろう～ ②錯覚ってなあに？ ～超高層ビルボックスとふしぎなおもちゃをつくろう～

目的・ねらい	理系離れが叫ばれる昨今、理科の楽しさを伝える。水の万華鏡や超高層ビルボックスなど実験装置の制作や観察の中を通して、興味の初期衝動を刺激し、理科の面白さや不思議さを体験する。また、学年や学校の枠を超えて受講者同士が集う環境の中で、他者との感じ方の違いや意見交換などを通しての交流を体験・体感する。
--------	---

定員	各20人	応募者数	①54人 ②47人	区分	実人数	区分	実人数	
保育	無	参加費	①400円 ②200円	小学生以下		東町	10人	
受講者数 (延べ数)	各20人	男	女	そのほか	小学生	39人	梶野町	1人
	40人	20人	20人		中学生	1人	関野町	1人
対象者	市内在住・在学の小・中学生の方			15歳以上		緑町	11人	
				20代		中町		
募集方法	市報こがねい7月15日号、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX			30代		前原町	3人	
				40代		本町	1人	
受付方法	Eメール(多数抽選)			50代		桜町	2人	
				60代		貫井北町	5人	
実施場所	公民館緑分館 学習室A・B・C			70代		貫井南町		
				80代以上		無記名	6人	

回	日程		内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	8月29日 木	10時-正午	凹凸面鏡、魔鏡、自作の青銅鏡などをつかって、光の反射についていくつかの実験。プラスチック試験管に粘性の液体と色ビーズをいれ、ゆっくり像を描く水の万華鏡をつくり観察。	坂口美佳子さん(科学読物研究会会員 仮説実験授業・開楽クラブ所属)
2		13時半-15時半	錯覚の本やプリントを使って数々の錯視を紹介。錯視を学んだ後、輪ゴムの力を利用して絵が動くおもちゃやベンハムのコマやつくって、実際に錯視を体験。最後に、隅からなかをのぞくと超高層ビルの屋上の角に立って下をのぞいたように錯覚するボックスをつくり体感。	

企画実行委員	大蔵 芳夫、後藤 愛子	担当職員	小畑 照幸
--------	-------------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	・ビーズをふつうにみてもあんまりきれいじゃないけどまんげきょうでみたらすごくきれいにみえました。・ビーズをえらばせてくれてとてもきれいにできて楽しかったです。先生がていねいにおしえてくれてよかったです。・らん反射、正反射、などをくわしくかいせつしてよかったです。・トリックアートのしくみをしれて、たのしいうかんであるようにみえておもしろい。・さっかくのしくみを知れて良かった。ほかのさっかくも知りたい。・錯覚は色々な形があって、つくるのも見るのも楽しかった。自分の身のまわりにあるものも錯覚のものもあるのかなと思った。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	楽しい講座でした。夏休みシリーズとして続けて欲しい。抽選時に小・中枠に分けて行うなど、中学生も参加しやすいよう配慮を。社会教育、公民館は、小学生と高齢者のためだけのものではないので。坂口先生は静と動の組み合わせで、子どもたちを制しながら楽しませている。体験をもって科学に興味をもって取組むきっかけづくりとしては最高の講座。今後も継続して緑分館の目玉イベントとして欲しい。担当：子どもたちの関心度が徐々に高まっていく様は、講座というよりはサイエンスショーの趣を感じた。お目当てのワーク時間では、大人が想定する以上の発想や表現をする子どもが多く、未来は明るいのかもとさえ思えた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
緑分室	少年教育事業	子ども体験講座「レッツSTEAMチャレンジ！自動運転車をプログラミングしよう！」

目的・ねらい	創造力と理数力で問題解決するSTEAM教育を取り入れて、プログラミングで自動運転に挑戦する。また試行錯誤しながらゴールする達成感を実感すると共に、参加者同士が講座を通して学年や学校を超えた交流を体験する。
--------	--

定員	9人	応募者数	38人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	9人	男	女	そのほか	小学生	9人	梶野町	1人	
		7人	2人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小・中学生の方				15歳以上		緑町	2人	
					20代		中町		
募集方法	市報こがねい7月15日号、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX				30代		前原町	1人	
					40代		本町	2人	
受付方法	Eメール（多数抽選）				50代		桜町	1人	
					60代		貫井北町	2人	
実施場所	公民館緑分館 学習室AB				70代		貫井南町		
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	8月27日	火	14時-16時	ブロック教材を使って車をつくり、自分でつくった車をプログラミングで動かす。また、提示したミッションの達成に向けて、試行錯誤を繰り返し、プログラミングすることをねらいとする。	吉村 健志 さん(東京学芸大こども未来研究所 専門研究員) 荒木 大道 さん(東京学芸大こども未来研究所 学生フェロー)

企画実行委員	大蔵 芳夫、後藤 愛子	担当職員	伊藤 智代子
--------	-------------	------	--------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっばいしても何をどのように直す事を考えるのが楽しかったです。車にぶつからないようにするのが良かった。車の作り方がおもしろくてよかった。</li> <li>・プログラミングで車を自分で動かすことができて良かったです。今度は、鉄道のしくみなどの講座がやってみたいです。</li> </ul>
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と子どもとのコミュニケーションが取れていて、とても雰囲気の良い時間だった。</li> <li>・科学全般のことにも触れて欲しいなと思います。</li> <li>・キャンセル待ちの児童にも体調不良などのため、9人での開催となった。</li> </ul>
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	成人学校	「ピラティスで姿勢・歩き方改善と筋力UP」

目的・ねらい	ピラティスはインナーマッスルに働きかけることで、身体の柔軟性を向上させ筋力増強・全身のバランス能力アップなどの効果が期待される。また、腰痛、膝痛の予防、加齢による姿勢の変化を防ぐには良い姿勢を保つことが効果的である。ティラピスを基礎に筋力を鍛え、正しい姿勢と歩き方を学ぶことを通して健康への関心を高めることを目的とする。
--------	--

定員	24人	応募者数	24人	0	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	2人
来館者数 (延べ数)	23人 (85人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	2人
		0人	23人	0人	中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学	15歳以上				緑町	8人
		20代				中町	3人
募集方法	市報7月1日号、月刊こうみんかん7月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑分館X	30代			1人	前原町	1人
		40代				本町	1人
受付方法	電話、メール、窓口	50代			6人	桜町	1人
		60代			10人	貫井北町	3人
実施場所	公民館緑分館レクリエーション室	70代			6人	貫井南町	2人
		80代以上				市外(在勤・在学)	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	7月22日	月	14-16	いろいろな関節を動かしてみよう ～ほぐして緩めて肩こり改善～	渡辺 操(ピラティスインストラクター)
2	7月25日	木	14-16	深い呼吸で免疫力アップ～呼吸のチカラを再発見～	渡辺 操(ピラティスインストラクター)
3	7月29日	月	14-16	体幹トレーニングで筋力アップ ～インナーマッスルを鍛えて腰痛改善～	渡辺 操(ピラティスインストラクター)
4	8月1日	木	14-16	正しい姿勢と歩き方で健康アップ ～日常生活の質を高める～	渡辺 操(ピラティスインストラクター)

企画実行委員	後藤 愛子	担当職員	倉本 恵子
--------	-------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<p>・2時間しっかりとレッスンできた充実感が毎回あり家でも実践していました。先生の「まだまだ教えてい！」という気持ちが伝わってきてこちらも覚えて帰りたい！という気持ちで受けていました。忘れてしまっていることもあります。ジムのクラスよりずっと満足できる時間を過ごせました。第2弾期待して市報をよ～く見えています。ありがとうございました。</p> <p>・ピラティスまた、企画して下さい。説明がわかりやすかったです。</p>
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	申込開始から半日で定員に達したため、定員を増やして対応した。暑い時期の開催となったが、出席率も高く、熱心に受講する姿が印象的であった。次回開催を希望する感想も多数寄せられた。
---------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	公民館緑分館・図書館緑分室連携事業	緑センターの夏休み～日替わり学習室とミニ体験プログラム～

目的・ねらい	夏休み中の児童・生徒の皆さんの居場所として、公民館利用団体との交流や、図書館や公民館の利用を通して職員との交流を深め、学校教育とは異なる社会教育の体験および地域の居場所として緑センターの利用につなげる。
--------	---

定員	応募者数	区分	実人数	区分	実人数			
保育	なし	参加費	なし	小学生以下	東町			
来館者数 (延べ数)	151人	男	女	そのほか	小学生	111人	梶野町	11人
		—	—	—	中学生	32人	関野町	15人
対象者	市内在住・在学の小学生から大学生	15歳以上	8人	緑町	109人			
		20代		中町				
募集方法	市報8月1日号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX(旧ツイッター)、三小・緑小・緑中全生徒にチラシ配布	30代		前原町	2人			
		40代		本町	5人			
受付方法	日替わり学習室：当日直接窓口 輪投げ、カラオケ、折り紙、工作、 ウィンドウピクチャー：Eメール(申込順) おはなし会：当日直接会場	50代		桜町	6人			
		60代		貫井北町	2人			
実施場所	公民館緑分館学習室A・B・C、家事実習室、 生活室、集会室A・B	70代		貫井南町				
		80代以上		市外(在勤・在学)	1人			

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)	
1	7月29日－ 8月30日	月～日	9－17時	日替わり学習室(延べ94人)	—	
2	8月1日	木	10時30分－ 11時	おはなし会：「ひんやりおはなし会」と題し、お化けやアイスクリーム等の本や紙芝居の読み聞かせ(定員8人：参加7人)	図書館緑分室職員	
3	①8月2日、9日、 ②23日	金	①10－11時 ②14－15時	輪投げ体験(各回定員8人：参加延べ17人)	緑長生会	
4	8月13日、27日	火	13－15時	カラオケ体験 (各回定員8人：参加延べ3人)	緑長生会	
5	8月19日	月	10－12時	折り紙体験：ふたつきボックス、つる、トトロ等を制作(定員8人：参加7人)	緑長生会	
6	8月22日 2回開催	木	11－12時 14－15時	工作会：きらきらボトルを制作 (各回定員8人：参加延べ16人)	図書館緑分室職員	
7	8月26日	月	10－12時	ウィンドウピクチャーづくり (定員8人：参加7人)	公民館緑分館職員	
企画実行委員					担当職員	伊藤智代子、倉本恵子、 大津亜矢子、小畑照幸

参加者感想 (一部抜粋)	おはなし会：すごくひんやりしました。また来たいです！ 輪投げ：さいしょは0点であとから27点ぐらいでぎゃくてんして楽しいしおもしろかった。 カラオケ：いっぱいうたえました！！おじいちゃんおばあちゃんたちもすごくうまかったです！ 折り紙：むずかしいかわいなお紙はあまりおったことはないのうれしかったし楽しかったです。 工作会：今日はキラキラでかわいいボトルを作れてすごくよかったですと思いました。 ウィンドウピクチャー：家ではあまり工作をしないので今日できてうれしかったし楽しかったです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	延べ150人を超える地域の子供たちが公民館に来館した。図書館緑分室との連携と共に、緑センターを拠点に活動されている老人クラブである緑長生会さんの協力のもと、楽しみながら世代間交流が図られた。子ども達にとって、地域の居場所づくりに繋がる講座となった。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青少年教育事業	「生まれ!!自由研究にそのままつかえちゃう!?夏休み理科実験講座」

目的・ねらい	実験を通して日常に潜む不思議を見つけ出し、観察→推論→仮説→検証→実験で理科の不思議を実際に体験し、理科の面白さを学ぶことを目的とする。
--------	--

定員	32人	応募者数	97人			区分	実人数	区分	実人数
保育	0	参加費	100円			小学生以下		東町	5人
受講者数 (延べ数)	31人 (31人)	男	女	そのほか	小学生	31人	梶野町	3人	
				31人	中学生		関野町		
対象者	午前の部：市内在住・在学の小学1・2年生。				15歳以上		緑町	4人	
	午後の部：市内在住・在学の小学3～6年生。				20代		中町	2人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代		前原町	2人	
					40代		本町	6人	
受付方法	Eメール				50代		桜町	2人	
					60代		貫井北町	7人	
実施場所	公民館貫井北分館創作室				70代		貫井南町		
					80代以上		在勤・在学		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	8月9日	金	10-12	低学年向け理科実験講座（創作室）	三井寿哉（東京学芸大学附属小金井小教諭）
2	8月9日	金	14-16	中・高学年向け理科実験講座（創作室）	三井寿哉（東京学芸大学附属小金井小教諭）
3					
4					
5					

企画実行委員	原 幸恵、塚田 昭子	担当職員	原田 晴美
--------	------------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まわりすぎてこまるボールがたのしかったです。・もっとこうさくをやりたい。</li> <li>・すいちゅうでしゃぼんだまがたのしかったです。・こんなことができるなんですよ。</li> <li>・自分で雲を作れてびっくりした。ペンが色が混ざっていたなんて知らなかった。</li> <li>・アルコールロケットが一番楽しかった。</li> </ul>
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	大人気で子どもたちがとても楽しんでいました。ぜひ継続を希望します。 参観の保護者からも継続的にやってほしいとの声をいただきました。ブラッシュアップしながら検討したいと思います。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青少年教育講座	世代間交流の推進「親子でクロスステッチ刺繍にチャレンジ」

目的・ねらい	夏休みに公民館を使用してもらい、まちの先生や参加者と、学校や学年を超えた交流を促進する
--------	---

定員	10組20人	応募者数	30組			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	1000円			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	19人	男	女	そのほか	小学生	10人	梶野町	2人	
			19人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小学生と保護者				15歳以上		緑町	4人	
					20代		中町	2人	
募集方法	市報7月1日号、ポスター・チラシ、ホームページなど				30代	2人	前原町		
					40代	6人	本町	2人	
受付方法	7月10日(水)までにEメール				50代	1人	桜町	4人	
					60代		貫井北町	4人	
実施場所	貫井北分館学習室A・B				70代		貫井南町		
					80代以上		市外(在勤・在学)	1人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	8月22日	木	10-12	クロスステッチ(実技)	佐野幸子(てしごと教室主宰)
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	森 千尋	担当職員	野津 幸代
--------	------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さいしょはできなかつたけれどだんだんなれてできるようになった</li> <li>・むずかしかったけど楽しかったです</li> <li>・家ではチャレンジしないままだったので、とても良い機会でありがたかったです。</li> </ul>
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	応募者多数のため抽選となった。当初学習室CDで開催予定だったが、スタッフと合わせると定員を超えてしまうので、急遽学習室ABに変更。広く使えた。
-------------------	---